

1 調査の名称

災害対策に関する調査

2 調査の目的

本調査は、近い将来起こることが予測されている南海トラフ地震への備えとして、医療機関の災害対策の強化を推進すること、また、今後の支援策を検討するための基礎資料を得ることを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲

高知県全域

(2) 属性的範囲 (個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他)

医療機関(病院、有床診療所)

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数

約190

(2) 報告者の選定方法 (全数 無作為抽出 有意抽出)

高知県下の病院及び有床診療所(県下の病院、診療所一覧より選定する)

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項 (詳細は別添の調査票を参照)

- ①施設の耐震化について
- ②スプリンクラーの設備状況について
- ③自家発電機について
- ④エレベーターの設備について
- ⑤診療に要する水の確保対策について
- ⑥災害対策マニュアルと訓練について
- ⑦災害時の外部との通信手段について
- ⑧備蓄の状況について
- ⑨病院機能が失われた場合の、入院患者の避難先について
- ⑩職員の安否確認方法について
- ⑪勤務する医師の居住地について
- ⑫県が主催する災害医療研修について

(2) 基準となる期日又は期間

毎年4月1日現在 (一部の項目については、調査実施日の前年度1年間の実績)

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統

高知県一報告者

(2) 調査方法

郵送調査 オンライン調査 調査員調査 その他 ()

[調査方法の概要]

県から郵送により報告者に調査票を送付する。報告者は、郵送またはオンライン(メール)で県に提出する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

1回限り 毎月 四半期 1年 2年 3年 5年 不定期 その他 ()

(1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年： 年)

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

毎年7月下旬～8月中旬